

Global Young Scientist Summit 2023(GYSS2023)現地参加者及び視聴者募集

- 1.開催趣旨：** The GYSS is an annual multi-disciplinary summit in Singapore, which gathers some of the world's foremost scientists and technologists who will engage and inspire aspiring young researchers from around the world. Eminent speakers include recipients of the Nobel Prize, Fields Medal, Millennium Technology Prize and Turing Award, among other luminaries. View highlights from the GYSS 2022 here: [Panel discussions](#), [plenary lectures](#) and [Young Scientist presentations](#).
- 2.主催：** シンガポール首相府国立研究財団(National Research Foundation: NRF)
- 3.開催日程：** 2023年1月17日(火) -20日(金) 9時-19時(日本時間)
- 4.開催形態：** ハイブリッド(現地開催プログラム参加またはオンライン視聴のいずれかを選択)
- 5.使用言語：** 英語
- 6. GYSS2022の講演者：**

S/N	Speaker	Award/ Achievement
1	Prof Aaron Ciechanover	Nobel Prize in Chemistry (2004)
2	Prof Ada Yonath	Nobel Prize in Chemistry (2009)
3	Prof Alessio Figalli	Fields Medal (2018)
4	Sir Andre Geim	Nobel Prize in Physics (2010)
5	Prof Benjamin List	Nobel Prize in Chemistry (2021)
6	Prof Barry Marshall	Nobel Prize in Physiology/Medicine (2005)
7	Prof Cédric Villani	Fields Medal (2010)
8	Prof Didier Queloz	Nobel Prize in Physics (2019)
9	Prof Jayant Baliga	IEEE Medal of Honor (2014)
10	Sir Konstantin Novoselov	Nobel Prize in Physics (2010)
11	Prof Leslie Valiant	Turing Award (2010)
12	Prof Michael Young	Nobel Prize in Physiology/Medicine (2017)
13	Prof Ngô Bảo Châu	Fields Medal (2010)
14	Prof Robert Langer	Millennium Technology Prize (2008)
15	Prof Stanley Whittingham	Nobel Prize in Chemistry (2019)
16	Prof Stefan Hell	Nobel Prize in Chemistry (2014)
17	Prof Stuart Parkin	Millennium Technology Prize (2014)
18	Prof Takaaki Kajita	Nobel Prize in Physics (2015)
19	Prof Thomas Cech	Nobel Prize in Chemistry (1989)
20	Prof Thomas Südhof	Nobel Prize in Physiology/Medicine (2013)
21	Dr Venki Ramakrishnan	Nobel Prize in Chemistry (2009)

- 7.募集人数：** 参加者現地プログラム参加者 10名、オンラインでの視聴者 30名 (JST 推薦枠)
- 8.募集対象：** 35歳以下(会期時の年齢)の以下要件を満たす学部生、大学院生、博士研究員等

- ・ 研究に強い関心と熱意を有する
- ・ スピーカーとの積極的な議論や交流が可能な英語力を有する
- ・ 専門分野において優秀である、あるいは顕著な成果をあげている
- ・ GYSS への参加経験なし（但し全面オンラインで開催された 2021 年と 2022 年を除く）
- ・ Permanent position を有していない

* ノーベル賞受賞者等の著名な研究者を招き、学部生、大学院生、博士研究員等との研究分野を越えた交流機会を与えることが目的のサミットです。「現地参加者」はシンガポールで開催されるプレナリーセミナー・パネルディスカッション聴講、小規模グループディスカッション等への参加を通じてネットワークの構築ができます。「オンライン視聴者」はオンラインで提供されるプログラムの聴講のみの参加となります。

9.費用負担： 現地参加者の場合、日本国内移動費、日本とシンガポール間の渡航費、および雑費等。

* シンガポールでのホテル代（2 名 1 部屋となります）、空港からホテル、ホテルからサミット会場への移動費、会期中の朝食及び昼食はサミット主催者が負担します。夕食は出る日と出ない日があります。

オンライン視聴者の場合、特に費用負担は発生しません。

10.プログラム：

<「現地参加者」の場合>

プレナリーセミナー聴講、パネルディスカッション参加、小規模グループディスカッションへの参加、ネットワーキングセッション参加

<「オンライン視聴者」の場合>

プレナリーセミナー聴講、パネルディスカッション聴講

【2022 プログラム（参考）】[https://www.nrf.gov.sg/docs/default-source/gyss/gyss-2022-programme-\(15-jan\).pdf](https://www.nrf.gov.sg/docs/default-source/gyss/gyss-2022-programme-(15-jan).pdf)

【2021 ハイライト（参考）】<https://www.nrf.gov.sg/gyss/features/gyss-2021-highlights>

11.申請〆切： 6月17日（金）日本時間正午

（JST 内推薦枠採択通知は 6 月 24 日（金）を目処に JST 国際部シンガポール事務所よりメールでご連絡します。NRF からの採択を保証するものではありません。推薦を受けた者は 7 月 8 日（金）までにご自分の関するより詳細な情報と CV を NRF に提出する必要があります。最終採択については 9 月末までに NRF より連絡がある予定です。）

12.申請方法・申請先：

参加希望者に関する以下の情報を【日・英併記の指示に従い】、〆切までに以下申請先へメールでご連絡ください。

- (1)【日本語のみ】「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」の支援対象研究者に該当するか否か
- (2)【英語のみ】呼称 (Mr, Ms, Mrs, Dr, Prof)
- (3)【日英語併記】名前 (first name, family name)
- (4)メールアドレス
- (5)【日英語併記】所属機関名 (Host Institution)

(6)【日英語併記】役職 (Job title) *学生の場合は「博士後期課程 X 年」等と記載

(7)年齢 *令和 5 年 1 月 17 日時点で 35 才以下であること

(8)参加形態 「現地参加者」または「オンライン視聴者」のどちらで推薦を希望するか

13.その他

GYSS 現地参加の場合、参加者同士の簡単な顔合わせを行う可能性があります。その際は是非ご参加ください。

GYSS2023 ご参加・ご視聴以降、JST よりお送りする簡単なアンケートにお答え頂きますようお願いいたします。

14.問合せ・申請先：

JST 国際部シンガポール事務所 金子 恵美 (カネコ エミ) singapore@jst.go.jp

以上